

BLSヘルスケアプロバイダー 暫定スキルテスト用チェックリスト

CPR 重要スキル

リリース：2010年11月



氏名： _____

テスト日： _____

テストのまとめ					
合格 = 全手順にチェックが入っている (正確に行えている)					
要補習 = さらに実習が必要					
合格か要補習か:					
一人法CPR		二人法CPR + AED		乳児一人法および二人法CPR	
合格	要補習	合格	要補習	合格	要補習

インストラクターの署名は、スキルテストがAHAガイドラインに沿って行われたことを確約する。

インストラクターの署名: _____

インストラクター名: _____

日付: _____

成人/小児 一人法CPRスキルテスト		
手技の手順	必ず行うべき手順	<input checked="" type="checkbox"/> 正しく行えていれば
1	反応を確認する	
2	呼吸が無いまたは正常でないことを確認する 5秒以上、10秒以内	
3	救急対応システムに通報する/AEDを依頼する	
4	頸動脈の脈拍を確認する 5秒以上、10秒以内	
5	胸骨圧迫の正しい位置に手を置く	
6	第1サイクルの胸骨圧迫を正しいテンポで行う 30回の圧迫が18秒未満であれば許容範囲	
7	人工呼吸を2回行う (それぞれ1秒)	
8	第2サイクルの胸骨圧迫を正しい手の位置で行う 23回以上行えれば許容範囲	
9	人工呼吸を2回行う (それぞれ1秒)	
次の手順は、マネキンがクリッカーやライトなどのフィードバック装置を搭載する場合にのみ行う。 フィードバック装置がなければ、テストを終了する。		
10	第3サイクルの胸骨圧迫を適切な深さまで行い、胸壁が完全に元に戻るようにする。 23回以上行えれば許容範囲	
11	人工呼吸を2回行う (それぞれ1秒)	
		テストを終了する
		合格 要補習

CPR 重要スキル



成人 二人法CPRとAEDスキルテスト		
手技の 手順	必ず行うべき手順	<input checked="" type="checkbox"/> 正しく行えていれば
CPR施行中に救助者がAEDを持って到着する		
1	AEDの電源を入れる	
2	適切なAEDパッドを選択して正しく貼る	
3	リズム解析のために傷病者から離れる (見て分かるような動作と声に出して確認しなければならない)	
4	傷病者から離れてショックを行う/ショックボタンを押す (見て分かるような動作と声に出して確認しなければならない) AED到着から最長でも90秒未満で行う	
5	ショックを一回行った後、胸骨圧迫を再開する	
テストを受ける受講者は胸骨圧迫を継続する；もう一人の受講者はバッグマスクを用いた人工呼吸を行う。 胸骨圧迫を行っている受講者のみがテストの対象である。		
6	胸骨圧迫のサイクルを正しいテンポで行う 30回の圧迫が18秒未満であれば許容範囲	
7	もう一人の救助者に人工呼吸を2回行わせる	
8	胸骨圧迫のサイクルを正しい手の位置で行う	
9	もう一人の救助者に人工呼吸を2回行わせる	
CPRをほぼ中断することなく役割を交代する。テストを受ける受講者は、バッグマスクを用いて人工呼吸を引き継いで行う。CPRをさらに2サイクル行う。人工呼吸を行っている受講者のみがテスト対象である。		
10	圧迫中断中にバッグマスクを用いた人工呼吸を2回行う。 (2サイクル行う)	
		テストを終了する
		合格 要補習

乳児 一人法および二人法CPRスキルテスト		
手技の 手順	必ず行うべき手順	<input checked="" type="checkbox"/> 正しく行えていれば
1	反応を確認する	
2	呼吸がないまたは正常でないことを確認する 5～10秒かける	
3	誰かに救急対応システムへの通報を依頼する	
4	上腕動脈の脈拍を確認する 5秒以上、10秒以内	
5	胸骨圧迫の正しい位置に指を置く	
6	胸骨圧迫のサイクルを正しいテンポで行う 30回の圧迫が18秒未満であれば許容範囲	
7	胸の上がりが見認できる人工呼吸を2回行う（それぞれ1秒）	
8	胸骨圧迫のサイクルを正しいテンポで行う 30回の圧迫が18秒未満であれば許容範囲	
9	胸の上がりが見認できる人工呼吸を2回行う（それぞれ1秒）	
第二救助者が到着して、バッグマスクを用いた人工呼吸を引き継いで行う。第一救助者のみがテストの対象である。		
10	第一救助者は、正しい指の位置で胸骨圧迫のサイクルを行う。 15回中12回以上が許容範囲である	
11	第一救助者は圧迫を中断して、第二救助者に人工呼吸を2回行わせる	
12	第一救助者は胸骨圧迫のサイクルを行う マネキンにフィードバック装置が搭載されている場合にのみ、深さを計測する 装着されていなければ、圧迫を観察する	
13	第一救助者は圧迫を中断して、第二救助者に人工呼吸を2回行わせる	
CPRをほぼ中断することなく役割を交代する。第一救助者は、バッグマスクを用いた人工呼吸を引き継いで行う。 CPRをさらに2サイクル行う。第一救助者のみがテストの対象である。		
14	胸骨圧迫の中断中に、第一救助者は2回の人工呼吸をバッグマスクを用いて行う。 (2サイクル)	
		テストを終了する
		合格 要補習